

「鎮魂の青い鯉のぼり」へのコメント

HP記事「鎮魂の青い鯉のぼり」を目にしてくれたメル友から、早速コメントをいただきました。

被災地や被災された方々のことを忘れないように、これからも被災関係の記事を発信し続けることができると思っています。

2013. 5. 10. 阿部幸泰

⑨空に青い鯉のぼり、圧巻ですね。気持ちが清々しました。

やさしいお兄ちゃんですね。亡くなられた弟さんもその中の一匹の背中にまたがったくさんの鯉のぼりと楽しく大空を泳いでいると思います。

本当に被災地はまだまだ置き去りですよ。そこここに確かに人々の生活があったんだと痕跡は静かに語っているようです。

⑧周りを見渡すと鯉のぼりが上がっているのは保育所くらいです。

庭が小さいからか、子どもが少なくなったからか。

そういえば、福島県相馬市・南相馬市に行ったときにも鯉のぼりは見かけませんでしたね。

やっぱり寂しいですね。

⑦先日もNHKの子供の作文「つなみ」を独りで見ながら、涙が止まりませんでした。

青い鯉幟のお話も泣かせますね。青空に映える鯉幟がきれいなだけに余計に悲しいですね。

GWも先の淡路地震のお蔭で、淡路は観光客も少ないようです。高速道路の渋滞もないようです。

観光業界も痛手ですね。震災後あちこちの屋根にブルーシートがかかっています。

先の阪神・淡路大震災よりも洲本は厳しかったようです。

⑥被災地訪問お疲れさまです。

HP 拝見していました。

実は、私ごとですが、4月11日に交通事故に会いました！

結果、大事に至らず退院できました。車と、私の乗った自転車の事故です。

前後の記憶が飛び、気が付いたときは病院のベットの上でした。頭部外傷で4針縫いました。

検査結果、異常なしでした。三日目に退院できました。後遺症の出ることもあるそうです。

今回の事故でいろんなことを考えました。助けられた命ですから、感謝して、人のために出来ることをしようと思います。

震災で多くの命が失われました。生きてくても生きられなかった人の思いが痛いほどわかりました。

自分の命は自分だけのものではなく、多くの人の支えで守られていることを知りました。

被災地の方たちの失われた命が癒されることがあるんでしょうか！残された人たちの傷は癒されるんでしょうか！

恵まれている人たちの使命は、彼らの気持ちに沿うことでしょうか！

阿部さんは、身近な人たちが傷を負いひしひしと辛さを感じていることと思います。

お疲れさまです。

⑤鎮魂のため・・・という雰囲気により一層伝わってくるのは青、白の鯉のぼりだからでしょうか？

天気良さが青い鯉のぼりをきれいに見せていますね。

④いつもいろいろな情報をありがとうございます。

震災のことも、こうやって情報を頂くことで、失念することなく意識を向け続けることができます。そして、子供の成長に伴い家族が離れ離れに暮らすようになって抱く寂しい気持ちが、実は贅沢なことなのだと考えています。

③想いを風に流して・・・壮観なこいのぼりですが、哀しいです。

青がぴったり似合いますね。海と空の色に溶け込んでいますもの。

その地震のニュースの繰り返しはとっても少なくて・・・。

政治報道やら、韓国情勢やら・・・ニュース種がいっぱいあったからなんでしょうね。
にしても釈然としないままでした。

②とてもお寒かったでしょうに、写真からは伝わらず、只々抜けるような青空に映える青い鯉のぼりが、美しく、悲しく感じられるばかりです。

どれだけ時が経とうとも、被害に遭われた方々の悲しみは、無くなることはないのですものね。

悲しみは心のなかに持ちながらも、ああ、元の日々が戻ったな、と皆様が思えるように、早くなって欲しいです。

①今日、朝のテレビで閉上の港の朝市が再開されたニュースが流されていました。

徐々にではあるのですが復興が実感される出来事でした。